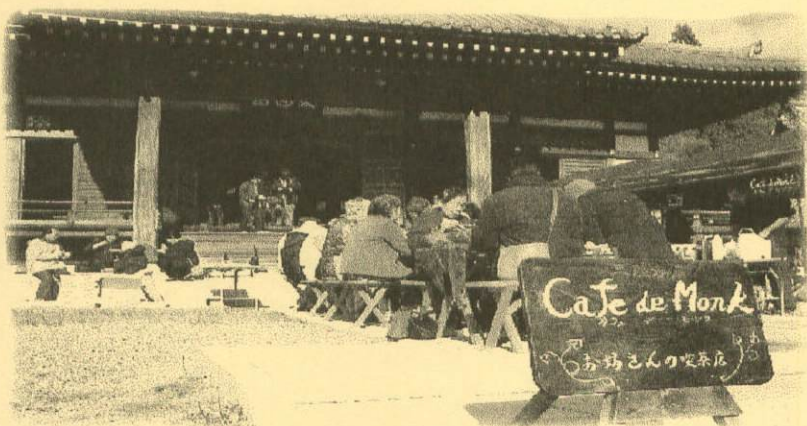


仙台ターミナルケアを考える会 平成26年度 特別講演「生と死のセミナー」



破壊の海を目の前に、今まで支えにしてきた教義や教団のフレームが崩れる感覚を覚えた。法衣を脱ぎ捨て被災地支援へ。

最初の地で出会ったのは国境なき医師団の若き医者だった。孤立した集落に取り残された老人達は、津波から生き延びた命を若き医師に託している。

ならば宗教者は何をすればいいのだろうか！

泥の中を尺取り虫のように這い回るような傾聴移動喫茶「カフェデモンク」の活動が始まる。そこには出会った人の数だけ悲しみと苦悩の物語があった。

…このようなお話をいただく予定です。

とき 平成26年 **5月17日(土)**
13:45～15:15

ところ 仙台ガーデンパレス・宮城野(5F)
(仙台駅東口より徒歩5分)
※ 駐車場はありません、公共交通機関をご利用下さい

参加費 500円 (当会会員は無料)

「生と死を見つめて」

講師 金田 諦應 (かねたたいおう) 氏

通大寺住職(曹洞宗)

主催：仙台ターミナルケアを考える会

事務局：〒983-0836 仙台市宮城野区幸町4丁目7-2

みやぎいのちと人権リソースセンター2F (但し、毎週水曜日 13:00～16:00)

TEL・FAX 022-293-3275 E-mail: t-care@poem.ocn.ne.jp

ホームページ: <http://www17.ocn.ne.jp/~terminal/index.html>